

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 火 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	フランス語 French		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2M12 + 2D16・17 + 2K25・26	科目分類 外国語科目(フランス語)		
担当教員(科目責任者)/Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー/ 担当教員: ヤマック・ヤクザン・パスカル/ Eメールアドレス: pyamak@ngs1.cncm.ne.jp / 研究室: 非常勤講師控室 /オフィスアワー: (火) 14:20~30、16:00~16:15			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい: 聴解力及び会話力の基礎拡大を目指します。ただし、フランス語という言葉だけではなく、フランス語が根を張るフランスの社会と歴史にも目を向けます。</p> <p>授業方法: 単語を「機械的」に組み立てて文を構築するような必要な段階を踏まえた上、単語・文・コミュニケーションの状況といった自然言語の三要素の相互関係を十分に考慮しながら、言葉を中心とするコミュニケーションのシミュレーションゲームを行います。ただし 毎回、授業を一步進める前に、既習の形式(単語、文型など)の中から、いくつかのものを選び、復習の対象にします。なお、学習過程を促進する方法として、具体例を通して仏語と日本語/英語の比較対照をもとにそれぞれの言葉の独自性を紹介します。</p> <p>授業到達目標: 半年の学習で「フランス語検定試験(仏検)」3級に合格できるレベルに到達することを目標とします。</p>			
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>授業内容(概要)</p> <p>前期での授業内容を基礎として、フランス語でのコミュニケーション能力を更に発展させます。</p> <p>第1回 近接未来、近接過去 第2回 前置詞 à、de の後の定冠詞の縮約 第3回 中性代名詞 y、動詞 aller、venir 第4回 疑問形容詞 第5回 非人称動詞と非人称構文 第6回 動詞 vouloir、sortir (partir) 第7回 部分冠詞 第8回 数量の表現 第9回 数量を表す中性代名詞 en 第10回 補語人称代名詞 第11回 動詞 savoir、connaître、pouvoir 第12回 代名動詞 第13回 動詞 devoir、dire 第14回 命令法、義務を表す表現 第15回 定期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	「新・東京 パリ、初飛行」(駿河台出版社)		
成績評価の方法・基準等	定期試験 60%、小テスト 20%、積極的な授業参加状況 20%等を総合的に評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)	授業中いつでも質問を受け付けます。君(あなた)が疑問に思うことは大概他の人も「あれっ?」と思う箇所ですから、質問は授業を深める大事な要素です。恥ずかしがらずに、そして面倒くさがらずにどんどん質問してください。		